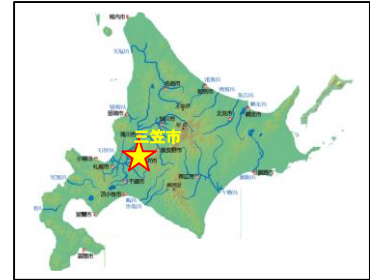


# ジオパークガイドを対象にした防災行動の講座を開催（三笠市）

- 三笠市においては、ジオパークガイドの品質や能力の更なる向上を目的に、三笠ジオパークガイド養成講座を開催。
- 札幌開発建設部と幾春別川ダム建設事業所は、その講座において河川の防災対策などを学んでもらいガイドとしてのスキルアップを目的に「石狩川での洪水に備えた防災行動について」と題して、講師として参加しました。



## 三笠ジオパークガイド養成講座 「石狩川での洪水に備えた防災行動について」

- ・実施日：令和3年10月7日（木）15:00～16:00
- ・場 所：三笠市役所
- ・参加者：ジオガイド外：11名
- ・テーマ：1. 近年の水害と今後の備え（札幌開発建設部）  
2. 幾春別川で実施しているダム事業（幾春別川ダム建設事業所）



### テーマ1：近年の水害と今後の備え

**本日の内容**

- ①近年多発する洪水
- ②洪水から命を守る取組
- ③河川水位等の情報収集方法
- ④おわりに

★近年、地球温暖化に伴う集中豪雨などにより、全国各地で水害・土砂災害が頻発

1時間50mmの雨  
竜のような雨

約1.5倍に増加  
約226mm → 約334mm

**★洪水から命を守る取組②**

★ソフト対策（早く安全に避難するための対策）

- ・台風情報を発信
- ・河川水位やカメラ情報を発信
- ・ハザードマップやタイムラインの作成

**★タイムラインとは**

災害時に、「いつ」「何を」するのか、事前に防災行動を整理した計画のこと。

- いつ、どこに避難する？
- それが、何を？
- 家族との連絡方法は？
- 備蓄品は？
- 何で情報を集めよう？

### テーマ2：幾春別川で実施しているダム事業

**【内容】**

- ・ダムとは
- ・新設ダムの建設（北海道で国が作った初めてのダム）
- ・度重なる洪水被害、水需要の高まり、新設ダム建設
- ・三笠はんべつダムの建設にむけて
- ・新設ダム作業トンネルを活用した取り組み

**ダムの目的**（ダムカードを参考に）

- F** 洪水調節  
洪水調節機能により、洪水を抑制し、洪水被害を軽減します。
- W** 上水道用水  
ダムに貯留された水を浄水場へ送り、上水道用水として供給します。
- P** 発電  
ダムに貯留された水を発電機に送り、電力を発生させます。

**幾春別川総合開発事業の概要①**

新設ダム、遊水地、治水ダム、治水ダム、治水ダム

治水ダム、治水ダム、治水ダム

治水ダム、治水ダム、治水ダム

**新設ダム作業トンネルを活用した取り組み**

新設ダム作業トンネルを活用した取り組み

新設ダム作業トンネルを活用した取り組み

新設ダム作業トンネルを活用した取り組み

